

ALT通信

VOL.61



このコーナーは、ALT(外国語指導助手)によるエッセイを、英語と日本語で紹介します。

Recently I decided to become vegetarian. For a long time I believed it was wrong to kill animals for food, but did nothing to live this belief.

The only ideals that matter are those we live. From reading works by Gandhi, Tolstoy, and Henry Salt I realized that I was being weak and a hypocrite. I thought beliefs I did not act. So I decided to experiment on my travels to Tohoku this winter, and live with more integrity. When you stop eating meat, something strange happens. Every time I see something like a steak or a broiled fish — I see it as a peace of a living animal. So now it is my journey to discover new what I find beautiful and in important in food. The most difficult thing about being vegetarian is refusing kind gifts. I will be very happy if you give me food, but must stick to my principles.

I want to keep experimenting with my life and discovering the ways I find are right to live. Our long, dark path of life is bright when we know we are being true to who we are.

Peter

僕はベジタリアン(菜食主義者)になることにしました。

僕は長い間、人間が食べるために動物を殺すのは間違っていると思いながら、そう思うだけで、何もしてきませんでした。

最も考えなくてはいけないのは、僕たちも生きているということです。ガンディ、トルストイ、ヘンリー・ソルトなどの本を読み、自分が弱い嘘つき者であったということにふと気づきました。そして、もっと自分に正直に生きようと、僕はこの冬、東北を旅することになりました。

肉を食べるのをやめると、ステーキや焼き魚から、平和に生きる動物の姿が見えるようになります。今僕にとって、食の中に美や価値あるものを見つけることは、新しい発見の旅なのです。

菜食主義者になって一番悩ましいのは、人から親切でいただいたものを断らねばならないことです。おいしいものをいただくのはとても嬉しいですが、決めたことは守らなければなりません。

僕はこの生活を続けて、正しい生き方を発見し続けたいです。自分が何者なのかを知ったとき、僕たちの長くて大変な人生は明るくキラキラしてきます。

ピーター

僕のヒーロー
リオ・トルストイ



出羽三山
精進料理



日光集落支援員 活動レポート vol.07

「やってみたい」を形に

旧日光小の活用について、「とりあえず、すぐにできることをやってみよう」ということで、日光のお母様方と、「小物作り」を通して交流が広がるプロジェクトを始めました。

まずは、手軽にできる「くるみボタン」作り。3/11(土)・12(日)開催の「日光公民館ふるさと祭」に向けて作っています。手を動かしながらおしゃべりしていると、「あっ」という間に時間が過ぎていきます。日光の方だけでなく、日光を気に入っている地域外の若者も加わり、集落も世代も違う、新しい交流が生まれています。

いつもの友だちとおしゃべりするのも楽しいですが、たまには新しい人との出会いを楽しみに、



小物作りをしている様子

旧日光小学校へ遊びに来てみませんか?毎週第1火曜日10~14時まで開催しています。好きな時間に、ふらっと訪れてみてください♪